

NO.6	団体名	多文化共生コミュニティ いきる		
助成金種類 事業名	スタート助成<1年目> 性と命の多様性の大切さを『伝える』事業			
事業概要	子どもから大人までが性と命の多様性について学び考えられる会を、各年代7回に分けて開催し、その後、意見交流会を1回開催する。			
事業費総額	330,546 円	助成金額	100,000 円	
主な経費内容	講師謝礼、チラシ印刷代、事務消耗品代、参加者の傷害保険、郵送切手代、会場使用料、チラシデザイン委託料、託児委託料、ボランティアスタッフ人件費			
<p>●実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あなたはあなたのままでいい」講演会…6/29 10:00～12:00 那加福祉センター 参加者 47 人 保護者を対象に「いのち」について親子で考えるきっかけとなる講座を行った。 ・年齢別のいのちの授業…7/20 高校生、8/17 中学生、9/21 小 5～6 年、10/13 小 3～4 年、 11/9 年中～小 2 年、12/8 大人向け。那加福祉センター 参加者計 293 人 ・DV・デートDV講演会…1/19 10:00～12:00 那加福祉センター 参加者 22 人 廣瀬直美氏を講師に迎え、DV勉強会・意見交流会を実施した。 <div data-bbox="153 972 576 1252"> </div> <div data-bbox="587 972 1002 1252"> </div> <div data-bbox="1013 972 1444 1252"> </div>				
<p>●成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親や子どもの周りの大人が正しい知識を学ぶことで声掛けの仕方を知り、子育てのストレスが軽減し、虐待や鬱による社会からの孤立を防ぐ一助となった。 ・参加者から、子どもが正しい知識を学ぶことで「見守ってあげたい」「違っていいと知った」など違いを認め、多様性を知ったなどの意見があった。 ・年齢に応じた正しい知識を学び、『生き方』を学ぶことで、「友達にも教えたい」「夫婦の価値観の違いを認められた」「自分もこうやって生まれてきたんだと知った」などの参加者の声から自分も命をつなぐ大切な存在であることを受け止められる心をはぐむことができた。 ・自分を大切にするように相手を大切にすることを学ぶことで、「私は奇跡」「俺って大事」などの参加者の声から自己肯定感を上げることができたと思う。 ・参加者同士で悩みを共有し合うことで知り合いが増え、安心して子育てができる環境があると知り、市の好感度を上げることに貢献できた。 				
<p>●団体の活動目的・目標</p> <p>親子で命や性の大切さを学びや食体験の事業を行うことで、自己と他の違いを受け入れ、自ら考え行動できる自立した人間作りと、家庭力の向上を目的として子育て中のお母さんを中心に活動する。</p>				